

令和5年度事業成績書

(更)全国更生保護法人連盟

第1 会議関係

1 常務理事会

第1回

令和5年 4月25日

更生保護会館

出席者 10人

(うちオンライン参加者
2人)

※オンライン会議 (zoom ミーティング方式) 併用によるハイブリット方式で開催

「議事事項」

- ① 令和4年度事業成績書 (案)
- ② 令和4年度一般会計収支決算及び傷害共済特別会計収支決算 (案)
- ③ 内田基金管理運営要領 (案)

「報告・連絡事項」

○全更連

- ・立川更生保護財団助成 (更生保護法人等による関係機関との連携ネットワーク構築助成要領 (案) 及び職員スキルアップ助成要領 (案)) について
- ・令和5年度行事予定について

○保護局

- ・更生保護事業系の主な取組 (令和5年度) について
- ・更生保護施設による訪問支援事業の実施について
- ・更生保護施設における特定補導の実施について
- ・更生保護施設職員研修 (案) について
- ・大規模整備事業 (全面改築) 第7次5か年計画について
- ・電気代・ガス代の高騰状況の調査結果等について
- ・地域連携拠点事業について
- ・筑豊宏済会における取組について

第2回

令和5年10月11日

更生保護会館

出席者 11人

(うちオンライン参加者
1人

オブザーバー参加者
2人)

※オンライン会議 (zoom ミーティング方式) 併用によるハイブリット方式で開催

「協議事項」

- ① 令和6年度更生保護施設関係予算要求を踏まえた更生保護事業の在り方について
- ② 助成事業について
- ③ 事業部会について
- ④ 全更連として取り組むべき事項等について

「報告・連絡事項」

○保護局

- ・更生保護事業法施行規則の一部を改正する省令について
- ・更生保護施設における処遇の基準等に関する規則の一部を改正する省令について
- ・道東管内更生保護施設運営協議会について
- ・令和5年度連絡助成事業協議会について

○全更連

- ・新たな収益事業への取組に関する提言に対する意見について
- ・寄付状況について
- ・常務理事会の持ち方に関するお願いについて
- ・令和5年度行事予定について

第3回

令和6年 2月 2日

アルカディア市ヶ谷

出席者 11人

※オンライン会議 (zoom ミーティング方式) 併用によるハイブリット方式で開催

「協議事項」

(1) 第5回理事会・第3回評議員会の審議事項

- ①第1号議案 令和6年度事業計画 (案)
- ②第2号議案 令和6年度一般会計収支予算

(うちオンライン参加者
1人
オブザーバー参加者
1人)

及び特別会計(傷害共済・内田基金)収支予算(案)

- ③第3号議案 定款変更(案)
- ④第4号議案 役員等の選任(案)

「報告・連絡事項」

○全更連

- ・能登半島地震に関する義援金について
- ・令和6年度行事予定(案)について

2 理事会

第1回

令和5年 5月10日
アルカディア市ヶ谷
理事総数 19人
出席者 13人
監事 2人

「議案」

- 第1号議案 令和4年度事業成績書(案) 原案どおり承認
- 第2号議案 令和4年度一般会計収支決算(案)
及び傷害共済特別会計収支決算(案) . . . 原案どおり承認
- 第3号議案 内田基金管理運営要領(案) 原案どおり承認
- その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「報告・連絡事項」

○全更連

- ・立川更生保護財団助成について
- ・更生保護法人等による関係機関との連携ネットワーク構築助成要領について
- ・更生保護施設職員スキルアップ助成要領について
- ・令和5年度行事予定について

○保護局

- ・更生保護施設による訪問支援事業の実施について
- ・更生保護施設における特定補導の実施について
- ・更生保護施設大規模整備事業(全面改築)第7次5か年計画について
- ・更生保護施設における電気代・ガス代の高騰状況調査結果等について
- ・筑豊宏済会における取組について

第2回(書面議決)

令和5年 8月 1日
理事総数 19人
回答人員 19人

「議案」

- 第1号議案 評議員の選任 原案どおり承認
- 第2号議案 常務理事の選任 原案どおり承認
- その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

第3回(書面議決)

令和5年10月31日
理事総数 19人
回答人員 19人

「議案」

- 第1号議案 評議員の選任 原案どおり承認
- その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

第4回(書面議決)

令和6年 1月 4日
理事総数 19人
回答人員 19人

「議案」

- 第1号議案 評議員の選任 原案どおり承認
- その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

第5回

令和6年 3月 5日
更生保護会館
理事総数 19人

「議案」

- 第1号議案 令和6年度事業計画(案) 原案どおり承認
- 第2号議案 令和6年度一般会計収支予算
及び特別会計(傷害共済・内田基金)収支予算(案) . 原案どおり承認

出席者 17人
監事 2人

第3号議案 定款変更(案) 原案どおり承認
第4号議案 評議員の選任(案) 原案どおり承認
その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「報告・連絡事項」

○全更連

・令和6年度行事予定(案)について

○保護局

・更生保護事業に関する全国協議会(経営研究会)の実施結果について

・更生保護施設を公益事業等として活用するための財産処分手続等について

・令和6年度政府予算案等の概要について

・改正障害者差別解消法に関する対応方針について

・孤独・孤立対策推進法の概要について

第6回(書面議決)

令和6年 4月 1日

理事総数 19人

回答人員 19人

「議案」

第1号議案 理事長・副理事長・常務理事の互選 原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

3 評議員会

第1回

令和5年 5月10日

アルカディア市ヶ谷

評議員総数 39人

出席者 20人

「議案」

第1号議案 令和4年度事業成績書(案) 原案どおり承認

第2号議案 令和4年度一般会計収支決算(案)

及び傷害共済特別会計収支決算(案) . . . 原案どおり承認

第3号議案 内田基金管理運営要領(案) 原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「報告・連絡事項」

○全更連

・立川更生保護財団助成について

・更生保護法人等による関係機関との連携ネットワーク構築助成要領について

・更生保護施設職員スキルアップ助成要領について

・令和5年度行事予定について

○保護局

・更生保護施設による訪問支援事業の実施について

・更生保護施設における特定補導の実施について

・更生保護施設大規模整備事業(全面改築)第7次5か年計画について

・更生保護施設における電気代・ガス代の高騰状況調査結果等について

・筑豊宏済会における取組について

第2回(書面議決)

令和5年 7月10日

評議員総数 36人

回答人員 36人

「議案」

第1議案 理事の選任(案) 原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

第3回

令和6年 3月19日

更生保護会館

評議員総数 39人

「議案」

第1号議案 令和6年度事業計画(案) 原案どおり承認

第2号議案 令和6年度一般会計収支予算

及び特別会計(傷害共済・内田基金)収支予算(案)・原案どおり承認

出席者 27人

第3号議案 定款変更(案) 原案どおり承認
第4号議案 評議員の選任(案) 原案どおり承認
その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「報告・連絡事項」

○全更連

・令和6年度行事予定(案)について

○保護局

- ・更生保護事業に関する全国協議会(経営研究会)の実施結果について
- ・更生保護施設を公益事業等として活用するための財産処分手続等について
- ・令和6年度政府予算案等の概要について
- ・改正障害者差別解消法に関する対応方針について
- ・孤独・孤立対策推進法の概要について

4 傷害共済審査委員会

第1回(書面議決)

令和5年 6月 5日

構成員 8人

出席委員 8人

「札幌大化院：施設長」

令和5年5月8日午前9時頃、所属する町内会行事の手伝いで地元神社例大祭の幟旗の設置作業中、材料を取りに集合場所に戻る際、横断歩道を通行中に転倒して両膝及び顔面を打撲し、額や右目上を裂傷して出血、負傷したものを。

3日の通院加療。(給付決定)

第2回(書面議決)

令和5年 8月28日

構成員 8人

回答委員 8人

①「栃木明德会：施設長」

令和5年6月22日午後7時30分頃、遅番勤務終了後職場から自家用車を運転して帰宅する途中、栃木県小山市内の事故現場において、一時停止を無視して進入してきた相手方乗用車に衝突される事故に遭い、左手薬指骨折の負傷をしたものを。

12日の通院加療。(給付決定)

②「呉清明園：補導員」

令和5年1月13日午後5時50分頃、通常勤務終了後職場から原動機付自転車を運転して帰宅する際、広島県呉市内の事故現場において、雨天で濡れていた路面で原動機付自転車ごと転倒して左肩を強打し、左鎖骨骨折及び左肩打撲傷の負傷をしたものを。

102日の通院加療。(給付決定)

第3回(書面議決)

令和5年11月 6日

構成員 8人

回答委員 8人

「旭川保護会：補導員」

令和5年2月26日、施設内の入居者用風呂場脱衣場において脚立に乗って清掃作業中、棚の水拭きをしていたところ、脚立の脚1本がたたき部分に外れて脚立ごと転倒して左手をつき剥離骨折等の負傷をしたものを。

6日の入院加療。46日の通院加療。(給付決定)

第4回(書面議決)

令和6年 1月 5日

構成員 8人

回答委員 8人

「徳風苑(親和寮)：施設長」

令和5年8月8日午後8時30分頃、通常勤務を終えて施設から自家用車を運転して帰宅する途中、石川県金沢市内の事故現場の交差点で赤信号に従い停止していたところ、後続車両に追突される事故に遭い、頸椎捻挫等の負傷をしたものを。

41日の通院加療。(給付決定)

第5回

令和6年 3月15日

天厨菜館・会議室

①「至道会：補導員」

令和6年1月21日、宿直明け勤務中に入所者Aが廊下を清掃中に入所者Bの居室ドアにモップをわざとぶつけるなどしていたため、入所者CがAに対して注意し言い

構成員 8人
出席委員 8人

争いになり、両名の間で制止に入ったところ、Cに押し倒されて右膝を強打し加療約10日間の打撲の負傷をしたもの。
2日の通院加療。(給付決定)

②「長野司法厚生協会(裾花寮)：補導員」

令和5年11月29日午後5時25分頃、施設玄関で上履きから下履きに履き替える際、左足の踵が段差に引っ掛かり滑って転倒しそうになり、踏ん張った時にアキレス腱の血管が切れて内出血を起こし左アキレス腱挫傷の負傷をしたもの。

29日の通院加療。(給付決定)

第2 事業計画関連事業等

地域に開かれ、安全・安心な地域の実現によりよく貢献する更生保護事業の推進と、その基盤となる更生保護事業者の経営の安定化のための更なる方策を法務省保護局とともに検討し、車の両輪である更生保護施設と更生保護協会等が一体となって、刑務所出所者等の地域による包摂を推進できるよう事業を実施した。主な事業は次のとおりである。

1 更生保護施設の地域自立支援機能の充実強化

(1) 処遇機能の充実強化

① 事業部制の設置・運営

女性施設処遇部会、農林水産業連携部会、処遇推進部会を設置した。女性施設処遇部会においては、令和5年7月4日(火)ハイブリッド方式で、14名(13施設)が参加して、各施設の課題と対応策等について協議した。重複障害を持つ対象者の処遇について予算を含む支援の充実について共有した。

農林水産業連携部会においては、農福連携協会と協働して被保護者が参加するワークショップを企画した。

処遇推進部会においては、東北ブロックを対象としたSST研修(初級及びフォローアップ)を企画し、宮城東華会において実施した。

② 少年関係更生保護施設基本問題研究会の実施

令和5年7月25日(火)及び26日(水)、東京保護観察所立川支部及び更生保護施設自愛会において、7名(4施設)が参加した。

初日は立川支部において、矯正局少年矯正課補佐官の「改正少年法等下における取組」に関する説明等を踏まえ、入所者等の特性に応じた処遇や特定補導等に関して協議した。また、2日目は自愛会において、少年対象者の受入状況や成人対象者との関わり、問題行動への対処、退所者へのフォローアップ等について説明を受け、質疑を行った。

(2) 組織運営体制の充実強化

① 道東管内更生保護施設運営協議会の実施

令和5年9月から令和6年2月まで間に4回、オンライ

ン方式で、北海道道東(釧路)管内の4つの更生保護施設、釧路保護観察所、北海道地方更生保護委員会、法務省保護局職員が参加して、運営環境が特に厳しい更生保護施設、所管庁等が課題を共有するとともに、知見を持ち寄り、同地域における持続可能な更生保護事業のため、各施設の運営方策の構築に向けた検討を行った。

所管庁が積極的に関与した筑豊宏済会の事例も含め、他施設での好取組、新規施策等の活用と課題、入所者確保方策、矯正施設・地方委員会・検察庁との連携、施設間の連携協力方策、収益事業等の模索等協議を行った。

② 更生保護施設の環境改善事業の実施

更生保護法人立川更生保護財団の助成を受けて、施設のブラインド、カーテン等の窓周りの取り替え、修繕等により、施設の居住環境の改善に取り組んだ。初年度は、モデル事業として、東京都内の5施設で実施した。

(3) 人材の確保・育成の推進

① 更生保護施設処遇力強化研修の実施

令和5年4月26日(水)、5月24日(水)及び5月31日(水)オンライン方式及び参集方式(法務省)で、更生保護施設職員97名が参加して、認知行動療法に基づくプログラムに関する基礎的知識を修得し、特定補導(A群)を着実に実施するとともに、処遇の専門施設としての機能を高めることを目的として実施した。

② 更生保護施設におけるSST研修の実施

令和5年9月7日(木)及び8日(金)、アルカディア市ヶ谷において、更生保護施設職員29名が参加して、SSTに関する基礎的な知識及び技術等を修得した。修了者には、SST普及協会の初級認定の終了証書が手交された。

③ 更生保護施設管理研修の実施

令和5年10月16日(月)及び17日(火)、法務省浦安総合センターにおいて、比較的経験年数の浅い更生保護施設の施設長16名が参加して、施設の責任者として、業務の管理、処遇の企画、職員の統括及び地域社会との調整に必要な知識等の向上を図ることを目的として実施した。

④ 新任更生保護施設補導職員研修の実施

令和5年11月1日（水）及び2日（木）、法務省浦安総合センターにおいて、比較的経験年数の少ない更生保護施設の補導主任、補導員、福祉職員、薬物専門職員及び訪問支援員62名が参加して、職務遂行に必要な処遇に関する基礎的知識を修得することを目的として実施した。

⑤ 更生保護施設職員スキルアップ助成事業の実施

更生保護法人立川更生保護財団の助成により、更生保護施設の処遇機能の更なる充実強化を図ることを目的として、施設職員がスキルアップのための研修に参加するための経費を助成する取組を実施した。初年度である本年は、21施設（53名の職員を対象）から助成申請があり、社会福祉士資格取得のための学費の一部補助も実施した。

2 更生支援ネットワークの構築と推進

(1) 地域連携・助成事業への円滑な移行と体制の充実強化

① 地域連携・助成事業協議会の開催

令和5年11月13日（月）、オンライン方式で、地域連携・助成事業を営む更生保護法人の役職員、地方更生保護委員会事務局更生保護管理官、保護観察所統括保護観察官等が参加して、更生保護事業法の改正を踏まえ、福井県更生保護協会の実施しているネットワーク構築事業等の好事例の共有、事業の現状や今後取り組むべき課題等に関する協議を行った。

② 更生保護事業の在り方に関する全国協議会（経営研究会）の開催

令和6年2月1日（木）及び2日（金）、アルカディア市ヶ谷において、ハイブリット方式で、継続保護事業を営む更生保護法人の役職員、地方更生保護委員会事務局更生保護管理官及び保護観察所統括保護観察官等が参加して、矯正局成人矯正課長からの新たな社会復帰支援に取り組む刑務所等の取組に関する説明を踏まえ、「これからの更生保護事業の在り方について」をテーマに『被保護者の受入れの拡充』、『職員の確保・育成、より力を発揮できる職場環境づくり』、『効果的な特定補導の実施』について協議を行った。

(2) 更生保護法人が主体となって運営する更生支援ネットワークの構築と推進

① 関係機関・団体との連携ネットワーク構築助成事業の実施

更生保護法人立川更生保護財団の助成により、更生保護法人等が刑務所出所者等を地域で支援するための関係機関等との連携ネットワークを構築し、関係機関等からの相談等に必要な助言や具体的な支援等を行う取組に係る経費の一部を助成する取組を実施した。初年度である本年は、4つの更生保護施設及び6つの地域連携・助成事業者（協会）に助成した。

② 関係機関・団体との連携

更生保護施設等支援協議会と連携し、特に厳しい経営環境にある北海道釧路管内の更生保護施設等に対し、食材提供に関する情報の伝達等を行い、被保護者及びフォローアップ対象者の生活支援を進めた。

3 ICT化の推進と広報の充実

(1) 更生保護事業ICT化推進助成事業の実施

更生保護法人立川更生保護財団設立35周年記念事業として、更生保護施設及び更生保護協会等に業務支援ソフト「更請2024」の導入、会計処理ソフトやオンライン会議システム機器等を整備し、事務の合理化、効率化を図り、更生保護施設等の職員の業務環境を改善するとともに、更生支援ネットワークの構築等の推進を図った。

- ・「更請2024」搭載端末機器の助成 53施設
- ・オンライン会議用機器等の助成 76施設等
- ・業務支援ソフト等（更請2024を含む）導入助成 38施設等